

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2004年7月1日 (01.07.2004)

PCT

(10) 国際公開番号  
WO 2004/055051 A1

(51) 国際特許分類7: C07K 14/47, 16/18, C12N 15/12, A61K 38/45, 45/00, A61P 1/16, 35/00, G01N 33/53, 33/50, 33/15

(21) 国際出願番号: PCT/JP2003/009164

(22) 国際出願日: 2003年7月18日 (18.07.2003)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:  
特願 2002-366512  
2002年12月18日 (18.12.2002) JP

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 独立行政法人科学技術振興機構 (JAPAN SCIENCE AND TECHNOLOGY AGENCY) [JP/JP]; 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 Saitama (JP).

(72) 発明者; および  
(75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 宮本 薫 (MIYAMOTO,Kaoru) [JP/JP]; 〒910-0337 福井県坂井郡丸岡町新鳴鹿2丁目111 Fukui (JP). 山田 一哉 (YAMADA,Kazuya) [JP/JP]; 〒910-0337 福井県坂井郡丸岡町新鳴鹿2丁目100 Fukui (JP).

(74) 代理人: 下田 昭, 外 (SHIMODA,Akira et al.); 〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル4階 Tokyo (JP).

(81) 指定国(国内): CA, US.

(84) 指定国(広域): ヨーロッパ特許 (DE, FR, GB, SE).

添付公開書類:  
— 國際調査報告書  
2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCT gazetteの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドスノート」を参照。



(54) Title: TRANSCRIPTION CONTROL FACTOR ZHX3

A1

(54) 発明の名称: 転写制御因子 Z H X 3

WO 2004/055051

(57) Abstract: Protein that is interactive with ZHX1 has been searched for with the use of yeast 2-hybrid system in order to determine the biological role of ZHX1 found previously and functioning as a transcription repressor. As a result, novel protein of the sequence number 1 has been found upon determination of a molecular cloning of full-length cDNA coding for novel protein and a nucleotide sequence thereof. It has become apparent that this protein (ZHX3), like the ZHX1, contains two zinc finger (Znf) motifs and five homeodomains (HDs) and exhibits transcription inhibiting activity.

(57) 要約: 発明者らが既に見出していた転写リプレッサーとして機能するZ H X 1の生物学的役割を決定するためには、酵母2-ハイブリッドシステムを用いて、Z H X 1と相互作用するタンパク質の探索を行った。その結果、新規なタンパク質をコードする全長cDNAの分子クローニング及びスクレオチド配列を決定したところ、配列番号1から成る新規なタンパク質が見出された。このタンパク質(Z H X 3)は、Z H X 1と同様に、2つのジンクフィンガー(Znf)モチーフ及び5つのホメオドメイン(HDs)を含み、転写抑制活性を有することが明らかになった。